

# あい♡あい

足利市子育て支援センターは市内に3カ所【さいこう（ぴっぴ）・にし（スマイル）・やまがわ（くるみの木）】あります。地域の子育て交流の場所としてたくさんの方々にご利用いただいています。

今年度は「SDGs」について、子育て通信「あい♡あい」を発行してきました。

## 暮らしの中のSDGs

No.4では、皆さんにSDGsを意識し継続した2030年を想像していただきましたので紹介します。「無理せず、気軽に、コツコツと」大人も子どもも、今よりちょっといい未来のために取り組んでいきましょう。

### Q 子どもたちが大人になった未来は、 どのようになっていますか…？

サロン利用者 72 名のアンケート回答をもとに、ご意見をまとめました。ご協力ありがとうございました。

- A**
- ・自分らしさが発揮でき、尊重される社会
  - ・笑顔で、安心できる平和な未来
  - ・性別にとらわれず、誰もが生きやすい世の中
  - ・一人ひとりが大切にされる世の中
  - ・自然が豊かで、住みやすい環境
  - ・自分のやりたいことが思いっきりできる未来
  - ・男女平等な働きやすい職場
  - ・平等で生きやすい世の中
  - ・困っている人に対して助け合える、優しい世の中
  - ・世代による負担が不平等でない世の中

- ・資源が活用され、環境問題をよく考えられる社会
- ・差別という言葉すらない世の中
- ・差別や貧困のない世の中
- ・安全で平和な世の中
- ・道にごみを捨てる人のいない未来
- ・増税のない未来
- ・食に困らない未来 ・子どもの多い世の中



どれも素敵な意見です。未来の話ですが、「お子さんたちがこんな価値観を持ってくれたら、親としてうれしくなる」「当たり前の中」と、願うばかりですね。

### 「子育て世代だからこそ、子どもたちに伝えていけること」

小さなお子さんにも、日常生活の中でSDGsを伝えていけることはたくさんあります。「お互いを大事にすること」「資源を一緒に分別すること」「自然を大切にすること」そんな暮らしの中の会話ひとつひとつがSDGsにつながります。『親子のSDGsは、意外と身近なところで始まっている』のかもしれない。

子どもの身近にある絵本を  
“SDGsの視点”で紹介します。

そこで、

2 食糧の安定

飢餓を0に

**はらぺこゆうれい**

こわくないゆうれいのお話です。腹ペコで困ってしまい、同じゆうれいになったらいいか尋ねました。その後どうなるのでしょうか？

8 働きがいも経済成長も

**ぐるんぱのようちえん**

ぐるんぱは、いろいろな仕事を経験し、自分に合ったものを見つけていきます。親子で「こんなお仕事があるね」等、お話をしながら楽しんでください。

17 パートナリーシップ

**おおきなかぶ**

おじいさんの育てた大きなかぶ。そのかぶをぬくため、人だけでなく、動物の力も借りて、力を合わせて目的を達成していきます。親子で一緒に声を合わせて楽しんでください。

SDGsの絵本

**ウチのかぞくはエコレンジャー**

おうちでできるSDGsを易しく解説しています。家族みんなでも楽しく始めてみませんか。

その他にも、SDGsの視点で絵本を見てみると、新たな気づきが得られるかもしれません。絵本の中の主人公の行動や心の動きをちょっと気にしながら、読み聞かせを楽しんでください。

以前から読まれていた絵本ですが、「これって、SDGsにつながっていた！」そんな絵本を紹介しました。市内3ヶ所の子育て支援センターでは、親子の会話のきっかけにさせていただくように、今回紹介した絵本を準備しました。手に取って、お子さんと一緒にご覧ください。



